

ウイメンズレター WOMENS' LETTER

東條ウイメンズホスピタル発行 2021年9月 第8号

スタッフコラム

「病院のお食事はどう決められる？」
当院のスタッフが気になることをコラムにしました。

Bon
Appetit!

皆様が入院される際にお召し上がりになるお食事はどのように決められているのでしょうか？当院の管理栄養士に聞いてみました！

実は、1年分のメニューはあらかじめ決まっております。年によって「今年はキャベツの出来が悪いなど」食材の出来不出来などもありますので、細かい点の変更はありますが、1週間ごとのメニューがあり、それに従って何をお出しするかは大体決まっています。

当院ではお召し上がりになった患者様のアンケートを拝見し、ご好評だったものはメニューとして採用し続けるようにしております。また、お残しになられる方が多いメニューは変更することもございます。去年まで全く聞いたことのないメニューが今年は流行っているように、食材にも流行があり、時代により患者様のご嗜好も変わりますので、お好みに合わない方が多いメニューはなるべくお出ししないようにしています。また、患者様のお体の状態に合わせたお食事を出すようにしております。では、お体に合わせたお食事とはどのようなもののでしょうか？（次頁に続きます。）

例えば産後の患者様には多くの栄養をとっていただきたいということでメニューを一品増やすこともございます。また、ご妊娠中の方や血圧にご懸念のある方もいらっしゃるので、減塩を心掛けております。

他の患者様とメニューが少し違うこともあるかもしれませんが、ご状態やアレルギーなどに配慮した結果かもしれないので、ご理解いただけましたら幸いです。

以前筆者の友人と入院食について話した際、その友人は産前に切迫流産のおそれがあったため、数か月間とある病院に入院することになったのですが、食事があまりおいしくなく、メニューが毎月同じだったので「今日はあのメニューか…」とうんざりしてしまい辛かったと言っていました。当院では開院40年来患者様にお食事を提供してきた経験を活かし、長期入院される方がいらっしゃる場合も、なるべく同じメニューにならないよう工夫しております。

当院でのお食事についてのご感想やご希望は、アンケートや当ニュースレターのメールアドレス (womensletterqs@gmail.com) までお知らせください。今後のメニューの参考にさせていただきます。また、人気のレシピがありましたら、今後ニュースレターでご紹介できるかもしれません。お食事はこれからの体を作るもので、一日の楽しみでもありますね。

皆様の毎日を支えるお食事を、
病院として今後も大切にしていきたいと思っております。



当院のInstagramもどうぞ！
診察情報など更新しております。



TOJOWOMENS

ピタル

Happy Birthday!

2021年8月生まれの赤ちゃん

明依ちゃん

「産まれてきてくれてありがとう。
ママもパパも明依ちゃんとの新しい生活がとっても楽しみ♡
元気に育ってね！」



赤ちゃん

「生まれてきてくれてありがとう！
パパとママ3人で楽しく暮らそうね！」



当院のお食事

ご入院中、どんなお食事をお召し上がりになれるか、一例をご紹介します！



- ◆ 焼肉きのこソース
- ◆ もずく酢
- ◆ 小松菜ののりおろし
- ◆ けんちん汁
- ◆ ごはん

お産を終えた方に何が食べたいか伺うと、「焼肉」というお答えが多いです。お産で沢山エネルギーを使った後、焼肉で元気を補充しようという自然な欲求なのかもしれないですね。

メインの焼肉の消化をきのこで助け、副菜のもずくや小松菜でお口をさっぱりとしていただけるメニューです。

※食材の入荷状況等により、内容は年により異なる可能性があります。

次号は10月20日頃発行予定です！

ご意見・ご感想は以下までお願いいたします。

womensletterqs@gmail.com